事務事業評価シート

評価実施年度: 平成29年度

施策Ⅲ-1-1 上位の施策名称 学校・家庭・地域の連携協力による教育の充実

				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
1.	事務事業の目的	• 概要	事務事業担当課長	社会教育課	前田秀典	電話番号	0852-22-5910			
	^{事務事業の名称} 公民館を核とした持続可能な地域づくり推進事業									
В	(1) 対象	公民館								
自的	(2)意図	市町村が地域の教育資源を や公民館活動の充実を図る	D教育資源を活用して地域づくりに主体的に参画しようとする人づくりを進めるために、地域の拠点である公民館機能の強化 D充実を図る。							
事業概要	食(CD公民館いるさと教育推進事業:地域住民を対象に、地域への愛着を深める活動を実施する公民館等を支援する。 ₹									

2.成果参考指標

成果参考指標名等			年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1		地域課題の解決を図ろうとする地域住民の活動を支援する公民 館の数	目標値		30.0	30.0	30.0	30.0	
			取組目標値						公民館数
	式· 定義	「地域課題解決型公民館支援事業」採択公民館数	実績値		35.0				
			達成率	_	116.7		-		%
	指標名		目標値						
2			取組目標値						
_	式•		実績値						
	定義		達成率	_	_	_	_	_	%

3.事業費

		前年度実績	今年度計画
事	業費(b)(千円)	24,994	27,258
	うち一般財源(千円)	12,497	14,099

4.改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた ①順調 改善策の実施状況	に進んでおり課題がないため検討してい
--------------------------------	--------------------

5.評価時点での現状(客観的事実・データなどに基づいた現状)

- ・地域の持続可能性を高める「地域を担う人づくり」に視点を当て、その取組の中心が公民館等であると位置づけて事業を展開している。(採択数: (A)25館、 (B)12館、(C)27中学校区)
- ・地域課題を把握している公民館等は95%
- ・地域課題解決や地域づくりを担う人づくりに関する講座の公民館等における実施状況…「現代的課題に関する講座」は11.4%、「市民意識の醸成に関する講座」

・公民館が担う「地域課題の解決」や「地域を担う人づくり」の視点が明確になった取組が増

・成果発表会や実践事例集を活用して、支援した活動の具体的な活動内容や成果等を県内に広 く伝えた。

7.まだ残っている課題(現状の何をどのように変更する必要があるのか)

①困っている「状況」

・活動が一過性のもので終わったりイベントの開催に終始するなど、住民の学びの場が設定されておら ず「地域課題の解決」や「地域を担う人づくり」につながっていない活動が見受けられる。

②困っている状況が発生している「原因」

所管する市町村の担当課や公民館等において、求められる機能についての認識や体制が十 分でないところがある。

③原因を解消するための「課題」

県が実施する研修への参加や、市町村主催の研修の実施などを働きかける。

今後の方向性(課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

・ (A) (B) (C) それぞれの取組への必要な支援を引き続き行う。 ・事業に取り組んだ公民館等以外の公民館等に対しても、それぞれの実践内容や成果などが伝わるように、成果発表会や実践事例集を活用してPRを行い県内にくまなく伝え、全県のレベルアップに取り組む。 ・市町村への働きかけ、公民館職員研修等を通して能力の向上を図る。